

教科名 科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
地理歴史	2	1年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	高等学校 新地理総合 (帝国書院) 新詳高等地図 (帝国書院)	
地理総合					

学習目標	<p>・地理的事象を系統地理的、地誌的に考察し、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、人間と自然環境との関係や作用を多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて、考察、構想したことを効果的に説明したり、議論する力を養う。</p> <p>・国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとするこの大切についての自覚などを深める。</p>
評価の 観点・規準	<p>「知識・技能」 教科書の内容を理解しているか、その背景にある文化を明確に読み取ることができるか。 教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができるか。</p>
	<p>「思考・判断・表現」 教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができるか。</p>
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」 積極的に授業に参加している。科目に対して、自学自習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・技能」 定期考査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p>
	<p>「思考・判断・表現」 グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができるかを評価する。</p>
	<p>「主体的に学習に取り組む態度」 定期考査・小テスト・授業の質問・グループ学習の取り組み方を総合的に評価する。</p>

学期	学習計画および内容
1 学期	<p>第1部 「地図でとらえる現代世界」 第1章 地図と地理情報システム 第2章 結び付きを深める現代世界</p> <p>地図や地理情報システムなどを用いて、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけ、世界の生活文化や地球的諸課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくり、世界的視野から見た国家間の結びつきなどを多面的多角的に考察し表現する力を身につける。</p>
2 学期	<p>第2部 「国際理解と国際協力」 第1章 生活文化の多様性と国際理解 第2章 地球的課題と国際協力</p> <p>現代世界の構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追求、解決しようとする態度や力を身につける。</p>
3 学期	<p>第3部 「持続可能な地域づくりと私たち」 第1章 自然環境と防災 第2章 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解し、自然災害への備えや対応などを多目的・多角的に考察し表現する力を身につける。</p>

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	<p>・地理は、理解を深めるために時事問題を知っている必要があります。ニュースや新聞で今社会で起こっていることを常におさえるようにしてください。作業を行うので、色ペンが必要となる場合があります。</p>
---------------------------	---